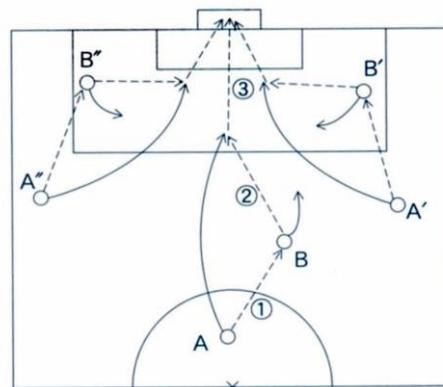


実技6, 「じゃまじゃまサッカー4」

「じゃまじゃまサッカー4」でも、基本は2人のコンビネーションによるパス⇒シュートです。パスをもらって、正確なシュートにつなげていくための身体の動かし方、パスの受け方、パス出しのタイミングなどの学習をします。

(1) 準備運動

各グループで、ウォーミングアップ（感覚づくり）を始めます。適当にするのではなくて、リーダーがメニューを決めて、それに基づいて行うようにしましょう。ノートに記述してから、感覚づくりを行うこと。



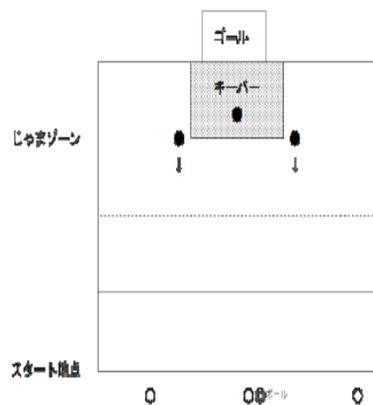
(2) フロントパスからのシュート練習（上図）

○2人のコンビネーション⇒シュート（コーンを立てて相手ディフェンスに見立てる。）（中図）
各グループで、サッカーゴール、コーン2、マーカー1の用意をして、中央⇒右⇒左の順で行う。
※シュートはインサイドで蹴るようにする。うまくなってきたら、2タッチ⇒1タッチのシュートを目指す。

(3) じゃまじゃまサッカー4（グループ対抗）右図

攻め

- ・じゃまゾーンが広がる。
 - ・スタート地点から3人で攻撃する。
 - ・じゃまゾーンでシュートしてもよい。（シュートはインサイドで）
 - ・パスを出す人は、交互にかわるようにする。
 - ・攻撃は2分※10秒以内のシュートという時間制限はなし。
- ※パスを出す人は、2人のどちらに出せば良いのかを瞬時に判断する。
※攻撃が詰まったら、再度攻撃を立て直す。



守り

- ・2人（ディフェンス）がじゃまゾーンで動く。始まりの位置は図の通り。
- ・1人（キーパー）は斜線の部分では手を使うことができる。
- ・ディフェンスとキーパーは回戦ごとにかわる。

※得点の記録は、見学班が分かれておこないます。

建物側	2コート	試合	1コート	2コート	審判等
	1コート	1試合目	4 対 1	5 対 2	3
		2試合目	3 対 1	4 対 5	2
		3試合目	2 対 4	5 対 3	1

(4) 授業の振り返りをする。